

## 新年を迎えて～連携による地域医療の充実～

院長 木村 健二郎

### TOPICS 医療機関の皆様へお知らせとお願い

#### News&News 開催のご報告

- 第19回 地域医療懇話会・懇親会
- 第5回 地域協議会
- 第8回 市民公開講座

#### Information 開催のお知らせ

- 第9回 市民公開講座



vol.64  
2017.1

JCHOだより  
うえーぶ  
**Wave**



独立行政法人 地域医療機能推進機構

**東京高輪病院**

医療連携・患者支援センター

〒108-8606 東京都港区高輪3丁目10番11号  
TEL: 03-3443-9576 FAX: 03-3443-9570  
<http://takanawa.jcho.go.jp/>

## 病院理念

心のこもった医療を安全に提供します。

# 新年を迎えて ～連携による地域医療の充実～

きむら けんじろう  
JCHO東京高輪病院 院長 **木村 健二郎**



新年をつつがなくお迎えのこととお慶び申し上げます。  
新しい年を迎え当院は、「心のこもった医療を安全に提供する病院(当院の理念)」「地域に必要とされる地域のための病院」としてさらに発展すべく決意を新たにしているところです。

当院は港区の高輪に位置する239床の急性期病院です。周囲には急性期病院が複数あります。その中で急性期医療を継続するためには特徴を出していかなければならないと考えています。その特徴とは「小回りがきく、スピーディである、融通がきく」ということです。それを実現するためには「院内における連携」が必須です。診療科間の連携、診療科と他部署との連携、部署間の連携、職種間の連携により「小回りがきき、スピーディで、融通がきく」病院を実現していきたいと常々病院スタッフと話しております。まだまだ、道半ばです。皆様方のご指導をいただきたいと思っていますところ。

当院では2年前に49床を包括ケア病棟にして、JCHOのミッションである「地域包括ケアの要となり安心して暮らせる地域作りに貢献する」ことを願って、医療活動に邁進してまいりました。また、地域の皆様方と当院をつなぐ要の組織として「医療連携・患者支援センター」も設置しております。「地域包括ケアの要」となるためには、救急患者を可及的速やかに受け入れることはもとより、地域の先生方や訪問看護ステーション・

ケアセンターの皆様方、医師会・歯科医師会・薬剤師会の皆様、関係諸機関、行政の皆様方、さらには地域の病院の皆様方との「連携」「役割分担」により住民の皆様方のニーズに添えていくことが必要です。そのような意味で、皆様方は私たちにとっては大事なパートナーです。皆様方と当院が顔の見える関係を築き「地域における連携」をますます強固にしていくことができれば嬉しく存じます。

昨年の11月に開催いたしました地域医療懇話会では包括ケア病棟の敷居が高いというご指摘をいただきました。確かに当初は入院のご依頼から入院まで時間がかかることがございました。しかし、現在では「医療連携・患者支援センター」が迅速に対応し、まずは急性期病棟に入院していただき、条件を検討させていただいた後に包括ケア病棟へご移動いただくことも行っています。したがって、現在ではご依頼があればレスパイト入院も含め速やかに受け入れさせていただいておりますので、是非、ご活用下さいますようお願いいたします。

このように、当院は地域の皆様のために、さらに前進してまいります。今後とも、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

本年が皆様にとって輝かしい年になりますようお願い申し上げます。

## TOPICS 医療機関の皆様へお知らせとお願い

### 1. 平日17時～8時30分は「医療連携・患者支援センター」で患者様の予約をお取りすることができません。

紹介状をお持ちの患者様には「医療連携・患者支援センター」の直通の電話番号(03-3443-9576)をお知らせいただき、患者様ご自身で平日の昼間に電話で予約を取るようにお伝えくださいますようお願いいたします。なお、急患の場合には24時間365日お受けいたしますので、病院の代表番号(03-3443-9191)にご連絡をお願いいたします。

### 2. 本年4月より土曜日の外来診療を休診にいたします。

地域における医療機関の役割分担を考えてのことです。ご理解くださいますようお願い申し上げます。透析医療と健診センターは従来通り土曜日も行います。なお、急患は1.に記載いたしましたようにいつでもお受けいたしますので、ご連絡くださいますようお願い申し上げます。

第19回

## 地域医療懇話会・懇親会 開催のご報告

テーマ「地域医療に貢献するために」



平成28年11月10日(木)19時より、今年もグランドプリンスホテル新高輪国際館パミールにおいて開催いたしました。日頃お世話になっております地域の先生方や医療機関など、お忙しい中188名という多くの方々にご参加いただき、大変有意義な会を開くことができました。第1部の「懇話会」では、3題の講演と平成28年度新任医師の紹介、新たにスタートした患者様の受入とその後のサポート体制を強化した連携内容のご報告をさせていただきました。第2部の「懇親会」では、当病院の様々な職員も積極的に参加し『顔の見える連携』に務め、お陰様で今回もとても活気ある会となりました。



### 講演プログラム

- ① 整形外科と内科の連携により円滑に軽快に向かった  
高齢者の関節炎の症例  
ミニレクチャー: 高齢者の発熱への対応  
..... 整形外科部長 塩谷英司、内科部長 岡秀昭
- ② 皮膚掻痒感を契機に診断された十二指腸乳頭部癌の一切切除  
～診断プロセスから治療まで～  
..... 内科部長 平野賢二、外科部長 池田真美
- ③ 新体制の医療連携・患者支援センターのご紹介  
..... 副病院長 小山広人

最後になりましたが、来賓挨拶をいただいた藤田港区医師会会長、宮平品川区医師会会長、そして乾杯挨拶をいただいた中村荏原医師会会長、お忙しい中誠にありがとうございました。これからも職員一同より良い連携を目指していく所存です。

第5回

## 地域協議会 開催のご報告

平成28年11月24日(木)19時より、第5回「地域協議会」を当院会議室において開催いたしました。昨年の開催より1年が過ぎ今回も消防、行政、近隣自治会等様々な立場の方より貴重なご意見をお伺いすることができました。特に「地域包括ケア病棟の受入や活用」「これからは増えていくと思われる外国人の対応」についていろいろとご意見を伺うことができ、大変有意義な会となりました。まだまだ取り組まなければならない課題は多いと思われまますが、より地域に根差した病院を目指し、職員一同努力していきたいと思えます。次回は2月の開催を予定しております。

大変有意義な会となりました。まだまだ取り組まなければならない課題は多いと思われまますが、より地域に根差した病院を目指し、職員一同努力していきたいと思えます。次回は2月の開催を予定しております。

第8回

## 市民公開講座 開催のご報告

テーマ「知らなきゃソン！糖尿病の話」



平成28年12月3日(土)14:00～15:30 当院1階外来ホールにて地域住民の方や医療機関の方にご参加いただき糖尿病に関する公開講座を開催いたしました。テーマ「知らなきゃソン！糖尿病の話」として医師を始め病気の事、食事の事、運動の事、服薬の事など4職種より行いました。今回も多くの方が参加され、とても身近な病気の話でもあり、日常生活での質問や医療の事など職員に相談している様子が見られました。

演題

- ① 総尿病ってなに? ..... 内科医師 糸井崇修
- ② 糖質制限食について ..... 管理栄養士 柿崎祥子
- ③ 糖尿病と筋肉の関係 ..... 理学療法士 川村直弘
- ④ 来て見て触って糖尿病の薬 ..... 薬剤師 菅原仁之

### Information

## 第9回 市民公開講座 開催のお知らせ

平成29年3月4日(土) 14:00～15:30 当院外来ホール

テーマ「夜おしっこに行くようになったら」

講師:東京高輪病院 泌尿器科部長 石原順就  
\* その他看護師、薬剤師、臨床検査技師など

当院の専門スタッフによる4部構成の講座を開催予定です。多くの方の参加をお待ちしております。



## 編集後記

10月に相模原の関連病院から東京高輪病院に配属され3か月が過ぎました。絹の道だった横浜線下りホームから地方に向かい通勤をしていたのが、大都会品川駅へ向かう通勤ラッシュの人混みに困惑し、当初の1か月はなかなか慣れない状況が続いていました。最近、やっと落ち着いてきたこともあり、改めて周辺を見回すと様々なオフィスタワーが立ち並び、道ですれ違う会話にも外国語が飛び交うインターナショナルな地域であることを実感しています。当院には「国際部」という外国の方が診療される場合にも対応できる部門があり、「医療通訳拠点病院」にも認定されております。地域の医療機関や施設の方々と連携をしながら当院の機能が発揮できればと考えております。(医療連携・患者支援センター連携係 飯田一郎)